

令和3年度事業報告

学校法人新宿学園

I 法人

I 概要

2020年の年明けとともに発生したコロナウイルスは世界中に異常な広がりをみせ、日本国内でも緊急事態宣言・蔓延防止対策などを発令し、拡散防止に対策を講じていたが2022年になっても一向に収まりを感じさせず今日に至っている。

昨年度は予定していた入門式・令和3年4月7日・立志式は令和4年3月16日に行ったが、コロナも収まらずホテル内での実施を断念し、学内で在校生・保護者、来賓を招かず校内で行なわれた。

コロナ以外にもロシアによるウクライナ侵攻など世界情勢も今では不安が広がったままの状態が続いており、一日も早く安心して授業ができるような環境となるよう収束が待たれるところである。

そのような中、4月16日に学園理事 佐川旭先生のご紹介により世界で活躍しているバイオリン奏者 金川真弓さんが来校され直接数曲演奏いただき職員に心休まる素敵な音色を聴かせて頂いた。

校舎改装では2階から6階までの階段および2階から5階までの男子トイレを改装し、生徒にとって居心地の良い校舎になるべく工事を進めた。また雨漏りに関しても調査をしたうえで雨漏り補修を実施した。

第1回理事会はコロナ禍にあり常任理事会として実施、4月28日(木)14時からZOOM会議として外部理事には委任状、監査の先生には電話でご連絡し承認を得た(4月20日決算書作成・監査および理事に送付した)

監査は5月10日に行われ監査終了後新宿法務局へ届出を済ませ5月20日に受理が完了した。監査報告など評議委員への報告は5月22日評議委員会を実施、同時に学校評価委員の先生を同席させて意見を伺った。

なお例年、年度前に実施している事業計画および収支予算については、コロナ感染拡大の影響もあって評議員会を自粛させて頂いた為、令和3年度の決算・事業報告を行った後で、同

日審議とすることとした。

また労働基準監督庁より労働時間・有給・残業などの調査呼び出しがあり、社会保険労務士法人飯田橋事務所の大森直子先生同席の上5月18日に来庁し調査についての説明を伺った。

6月1日指導書に基づき就業規則および賃金体系を一部変更し是正勧告書に回答した。

現在の業務手当(16時間見込み残業代を含む)を廃止し時間通りの残業を計算し支払う。20日締めで現在

行っている給与計算を月末締とし当月の残業代は翌月払いとすることにした

採用退職について

採用	令和3年4月採用	鈴木菜花
	令和3年5月採用	鯉名健宏
	令和3年7月採用	瀬沼祐介
	令和3年10月採用	キン スウェ ウイン
	令和4年3月採用	近藤祐輔
退職	令和3年6月退職	鈴木菜花 勤続2ヶ月
	令和3年8月退職	大橋千絵 勤続2年
	令和3年8月退職	甲斐秀則 勤続9ヶ月
	令和4年3月退職	綾瀬莉子 勤続6年
	令和4年3月退職	保科達彦 勤続13年

入学者数の状況

・昼間部調理師 本科 59回生	47名
・昼間部調理師 専修科19回生	130名
・夜間部109回生	89名
	合計266名

① 卒業者の状況

・昼間部調理師 本科58回生	44名
・調理師専修科18回生	117名
・調理師 夜間部107回生	80名

合計 241 名

Ⅲ 各事業実施状況

1、 役員会等開催状況

(1) 理事会

第1回理事会 4月28日 令和二年度事業報告・収支決算に関する件

同日 令和二年度補正予算に関する件

第2回理事会 同日 経理規程改訂について

第3回理事会 9月11日 学則変更について

第4回理事会 12月1日 ミャンマー留学生支援奨学金制度貸与規程について

(2) 評議員会

第1回評議員会 5月22日 令和二年度収支決算・事業報告に関する件

第2回評議員会 10月2日 学則変更について

(3) 監査

5月10日令和二年度の会計に関する諸帳簿および関係書類並びに理事の業務執行について監査実施 5月10日東京都法務局新宿出張所に財産変更登記申請 5月20日受理

その他

教育課程委員会 3名 令和3年10月6日 令和4年3月24日 2回実施

委員 西宮孝先生（日本料理研究会理事） 荻部政一先生（特任講師）

高橋昭仁先生（特任講師）

学校評価委員会 4名 令和3年5月22日

委員 入沢順氏（東急リゾート） 島田輝樹氏（ホテルスクール）

松村哲郎氏（卒業生） 牧野郁野氏（卒業生・元教員）

(1) 学僕（特別指導待遇生）

令和3年度は下記3名を学僕生として受け入れた。

学僕生は授業料全額免除、その他入寮費・食費・生活費など生活に必要なものを全て学校が負担し、技術指導のみならず普段からの生活指導にあたっても将来のリーダーとなるべく学校全体で教育指導をしている。

生徒（埼玉県） 生徒（兵庫県） 生徒（愛知県）

なお、学僕として入学させた は、本人の希望で学僕から外れ夜間部一般生徒と

して学びたいと希望があり現在夜間部に在籍中である。

令和2年4月入学(夜間部107回生) 令和4年3月に卒業/就職も記載の通り決定した。

生徒 就職先 富士屋ホテル

生徒 就職先 リゴレッティーノ

生徒 就職先 花巻温泉

なお、昨年報告済みの池田基金より卒業学僕生3名に対し希望の包丁を購入し贈呈した。

主な広報活動

① 学校案内(学びの風景) 13,000部

② 入学要項 15,000部

③ 見学会DM印刷物 7種 10,000部

④ 広報誌 1社 2種類

⑤ 広報ネット 3社

⑥ 駅看板 西武新宿駅

⑦ 高校進路イベント実績(令和3年4月～令和4年3月)

学生プレゼン授業 16回 270名

⑧ A0 入学生プレスクール 令和4年3月19日土曜日 17名参加

その他

① ホテル研修を池之平ホテルで実施

1班 7月20日から8月11日 まで23日間

2班 8月10日～8月17日 まで9日間(女子生徒1名がコロナ陽性となり研修中止)

生徒濃厚接触者 11名および引率教員2名は 9月1日まで自宅待機とした。

その後感染は広がらず1名の陽性者だけで済んだ。

② 11月20日(土) 日比谷公園で行われたジャパンフィッシャーメンズフェスティバル

2021に参加 小音楽堂にて「魚卸しまショー」を実施

教職員他 生徒参加者68名 見学者116名 生徒総数184名参加

新宿調理師専門学校

I 教務概要

「私達は、お預かりした大切な生徒に、人として大切な倫理と道徳を躰け、
調理師として必要な知識と技能を授け、社会に望まれる人財を養成する」
という校是（教育目的）に沿った教導育成に努めました。

1、調理師本科について

・昼間部について

コロナウイルス感染に怯えながらも、出来る限りの安全対策を講じながら、
調理師免許資格を取得させるべく、卒業まで導きました。

・夜間部について

夜間部に関しての募集は、順調に推移しているが、シニア世代のニーズがあることから
検討事項と考えています。

2、専修科について

・1年生次には、“良き習慣を身に付けさせる”という、躰教育に注力しました。

調理実習では、衛生的な取り扱い、基礎知識と技能の修得に努めました。

・2年生次には、調理（和・洋・中）の各ジャンルの応用編（和：寿司・天ぷら・蕎麦・
うなぎ・など）の実習授業を数多く取り入れ、実施しました。

その他にも、“大地に学ぶ・農と食と命の繋がり授業”、“氷川神社参道落ち葉清掃活動”
などの、“心を育む”な成長を促すことに務めました。

3、教本、及び試験について

・庖丁は、学校で備え、正しい取り扱いを身に付けるために“研ぐ、磨く”などの手入れから、導
きました。

・教本は、学校で備え、授業に貸し出すスタイルで実施しました。

4、教職員の育成について

・“生徒を見れば、教員の資質が分かり、学校の程度が知れる” 従って、学校の教育力の向上は
我々教職員の資質向上にかかっています。

教師が流汗悟道の姿勢で、率先垂範の情熱で、自らが学び成長し、生徒に、社会人となる“心構
え”を持たせる、職業人となる為の“覚悟”を授ける努力をし続けました。

5、就職指導について

・生徒自らが、就職活動に取り組ませるような支援体制をさらに整え、コロナ禍にも関わらず、全

員が飲食業界への就職内定を得ました。

II 各事業報告

1、学級編成

・昼間部	調理師本科	1学級
	専修科1年	2学級
	専修科2年	3学級
・夜間部	106回生	2学級
	107回生	2学級

合計 10学級

2、年間行事

・入門式	令和3年4月7日（水）
・お田植祭（さぎ山）	令和3年5月28日（金）
・被災地訪問（飯舘村）	令和3年10月18日（月）
・新嘗祭（さぎ山）	令和3年11月23日（火）
・シェフグランプリ	令和4年 2月26日（土）
・調理祭	令和4年 3月5日（土）
・感謝レストラン	令和4年 3月11日（金）
・立志式（校内開催）	令和4年 3月16日（水）

以上